

令和7年第3回定例会 ちとせ市議会だより

令和7年(2025)12月1日発行

- 定例会のあらまし、各委員会の活動状況 2～3 ページ
- 議決結果 4 ページ
- 一般質問 5～11 ページ
- 決算特別委員会質疑 12～15 ページ
- 議会事務局からのお知らせ 16 ページ

議会中継

会議録検索 PC 版

会議録検索
タブレット・スマートフォン版



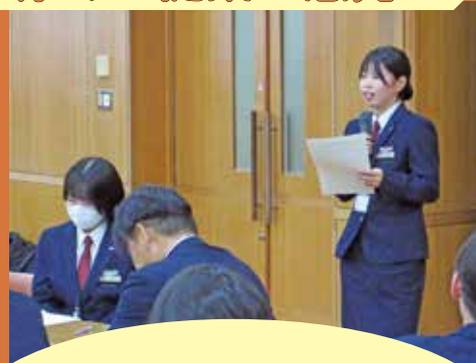
第13回 市民の声を聴く会 を実施しました。

令和7年11月12日(水)に北ガス文化ホールで第13回市民の声を聴く会を実施致しました。
今回は「千歳をもっと住みよいまちにするために」をテーマに議員と市民の方々がグループトークを行い、活発な意見交換が行われました。

様々な提案や意見!



たくさんのご参加
ありがとうございました!



56人の参加をいただき、盛況に終えることができました!身近な暮らしの課題など、活発な意見や提案が飛び交いました!

議員との意見交換



市民の方々とグループになってテーマについて話し合い、内容を発表しました。

幅広い世代の方々からたくさんの貴重な意見を聴くことができました。



幅広い世代の参加!

議会 YouTube
チャンネルは
コチラ!



定

例会のあらまし

●令和6年度各会計決算を認定

令和7年第3回定例会は、9月18日から10月16日までの29日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和7年度各会計補正予算、条例の制定など、報告11件、議案11件、意見書3件、決議案1件、陳情1件のほか、令和6年度一般会計、6特別会計および3事業会計の歳入歳出決算の認定10件が提出されました。

このうち、令和7年度補正予算の議案4件は、13人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置し、審査を付託しました。

また、認定10件については、21人の委員で構成する決算特別委員会を設置し、審査を付託したほか、即決を必要とする議案以外については、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、各議案等については、継続審査とした1件を除き、原案のとおり可決・認定・同意しました。

令和7年度補正予算

◆一般会計補正予算（第2回）

歳入歳出予算の総額に
2億7千545万7千円
を追加

主な補正予算の内容

・特定教育・保育施設等給食
食料物価高騰対策事業費

1千286万7千円

・道路維持管理業務経費

1億8千707万8千円

・給食提供業務経費

3千21万円

・畑作物産地生産体制確立・
強化緊急対策事業費

695万6千円

・クマ防除経費

654万6千円

◆介護保険特別会計補正予算（第1回）

歳入歳出予算の総額に
6千681万1千円を追加

・介護給付費準備基金積立金
159万4千円

・国庫支出金等精算返還金
6千521万7千円

◆後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）

歳入歳出予算の総額に
240万9千円
を追加

補正予算の内容

・後期高齢者医療一般管理
事業費

240万9千円

主な条例・規則

◆千歳市農業委員会委員定数条例の一部を改正する条例の制定について

千歳市農業委員会の委員の定数に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について

災害その他非常の場合における給水装置工事の施行等に所要の改正を行うために制定。

◆千歳市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

災害その他非常の場合における排水設備等の工事の実施に所要の改正を行うために制定。

人事

◆次の件に同意

◎教育長に

佐藤 勇 さん（新任）

◎教育委員会委員に

杉本 功 さん（再任）

陳情

◆陳情の審査結果について

◎件名

民有地での大規模太陽光発電に関する千歳市独自ガイドラインの策定への陳情書

・提出者

北海道の大地と水と尊
厳を守る会

木村 榮治

・付託委員会

厚生環境常任委員会

・審査結果

継続審査

意見書

◆第3回定例会において、
議員提案された意見書3件
を原案可決しました。

◆国土強靱化に資する道路
の整備等に関する意見書

◆刑事訴訟法の再審規定
(再審法)の改正を求める
意見書

◆「外国人土地法」の施
行を検討することを求め
る意見書

決議

◆第3回定例会において、
議員提案された決議1件を
原案可決しました。

◆JR千歳線に関する施設
整備等を求める決議

各委員会の活動状況

8月から10月に開かれた各委員会の活動状況をお知らせします。

総務文教常任委員会

▼9月12日(金) 13時
(仮称)千歳市集会施設
等個別施設計画(案)の概
要についてなど、16件の所
管事務調査を報告済みとし
た。

▼9月19日(金) 13時

北海道市町村総合事務組
合規約の一部変更について
令和7年第3回定例会付託
議案1件を原案可決、半導
体人材育成に向けた公立千
歳科学技術大学における取
組についての概要の所管事
務調査を報告済みとし、J
R長都駅改修に関する要望
書について協議した。

▼10月9日(木)

決算特別委員会終了後
JR千歳線に関する施設
整備等を求める要望書につ
いて提出することを決定
し、千歳市立北斗中学校教
諭の逮捕についての所管事
務調査を報告済みとした。

▼10月15日(水)

決算特別委員会終了後
千歳市立北斗中学校教諭
の逮捕についてなど、2件
の所管事務調査を報告済み
とした。

厚生環境常任委員会

▼9月12日(金) 13時
令和7年度千歳市介護保
険特別会計補正予算(案)
の概要についてなど、12件
の所管事務調査を報告済み
とした。また、JR長都駅
前への交番設置を求めるこ
とについての意見書を提出
しないこととした。

▼9月19日(金) 13時

民有地での大規模太陽光
発電に関する千歳市独自ガ
イドラインの策定について
の陳情を継続審査とした。

▼10月15日(水)

決算特別委員会終了後
民有地での大規模太陽光
発電に関する千歳市独自ガ
イドラインの策定について
の陳情を継続審査とした。

産業建設常任委員会

▼8月6日(水) 13時
令和7年度農作物生育状
況調査についての所管事務
調査を報告済みとした。

▼9月12日(金) 13時

令和7年度千歳市一般会
計補正予算(案)の概要(建
設部所管分)など、16件の
所管事務調査を報告済みと
した。

議会運営委員会

▼9月19日(金) 13時
千歳市農業委員会委員定
数条例の一部を改正する条
例の制定についてなど、令
和7年第3回定例会付託議
案4件を原案可決とし、専
決処分の報告についての所
管事務調査を報告済みとし
た。

▼8月7日(木) 13時

議会改革について協議し
た。

▼9月10日(水) 13時

議会改革について協議し
た。

▼9月18日(木) 10時

第3回定例会の議事運営
についてを決定し、陳情の
取り扱い、意見書の提出、
議会改革について協議し
た。

▼9月29日(月) 10時

第3回定例会の議事運営
についてを決定し、意見書
の提出、決議の提出、議会
改革について協議した。

▼10月16日(木) 11時

第3回定例会の議事運営
についてを決定し、意見書
の提出、議会改革について
協議した。

第3回定例会 主な議決結果概要・議案の賛否

件名・議案賛否・議決結果		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	付託した委員会	議決結果
		松倉美加	今井ひろみ	小川陽平	佐々木昭	相沢晶子	北山敬太	吉谷徹	渡部謙太郎	北原偉男	岩満順郎	大山益巳	今野正恵	平川美由紀	宮原伸哉	仲山正人	山口康弘	山崎昌則	佐々木雅宏	古川昌俊	落野章一	丸岡伸幸	坂野智	梅尾要一		
認定第1号	令和6年度千歳市一般会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第2号	令和6年度千歳市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第3号	令和6年度千歳市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第4号	令和6年度千歳市公設地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第5号	令和6年度千歳市霊園事業特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第6号	令和6年度千歳市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第7号	令和6年度千歳市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第8号	令和6年度千歳市水道事業会計決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第9号	令和6年度千歳市下水道事業会計決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
認定第10号	令和6年度千歳市病院事業会計決算の認定について	-	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	決算特別	認定
議案第1号	令和7年度千歳市一般会計補正予算について(第2回)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第2号	令和7年度千歳市介護保険特別会計補正予算について(第1回)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第3号	令和7年度千歳市後期高齢者医療特別会計補正予算について(第1回)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第4号	令和7年度千歳市下水道事業会計補正予算について(第1回)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決
議案第5号	千歳市農業委員会委員定数条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第6号	千歳市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第7号	千歳市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第8号	財産の処分について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決
議案第9号	北海道市町村総合事務組合規約の一部変更について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決
議案第10号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第11号	教育長の任命につき同意を求めることについて	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	×	-	同意	
決議案第1号	J R千歳線に関する施設整備等を求める決議	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
意見案第1号	国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
意見案第2号	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決
意見案第3号	「外国土地法」の施行を検討することを求める意見書	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	原案可決

※陳情第1号「民有地での大規模太陽光発電に関する千歳市独自ガイドラインの策定について」は継続審査としました。

「○」=賛成 「×」=反対 「退」=退席 議席番号「1」松倉美加 議員(議長)は、議長のため賛否は「-」としています。

問 ごみ袋の手数料を上げない範囲で、もっと使いやすいように形状を変えることができないのか。例えば、結びしろを少し長くすることでより縛りやすくなるのではないかと市民の方よりお声をいただいたが、それが可能なのかも含め、今後の指定ごみ袋の形状改良についての所見を伺う。

指定ごみ袋



公明党議員団
今野 正恵
議員

答 市長 指定ごみ袋の厚さや材質を変更する場合はコスト増となるが、両外側の取っ手部分より中央部分の結びしろを長くする変更は、現在、結びしろは取っ手より2センチから4センチ短くしており、取っ手と同じ長さにすることは製造上コストに影響なく変更可能である。今後、千歳市廃棄物減量等推進審議会や本市が主催するごみに関するイベントなどで市民の意見を広く聞き、より使いやすい指定ごみ袋の形状などについて検討していく。

市立中学校教諭
逮捕の報道に関して

問 9月18日、盗撮した少女の画像を交流サイトのグループチャットに投稿

答 教育長 9月19日に市内の臨時校長会において校内の緊急施設点検と教員への再発防止研修の実施を指示し、施設点検は9月19日、研修は24日までに全ての学校で実施・完了した。校内の人員配置は当該教諭に対するこれまでの学校や教育委員会の指導・措置を参考とし、市内各校でも適切指導が疑われる事案が発生した場合は教育委員会と校長が緊密に連携し教員への指導を徹底する。また、教職員の任命権者である北海道教育委員会には各校の校内事情に合わせた人的配置となるよう強く求めるなど、組織的対応力を強化できるよう要請していく。今後は教員の服務規律と性暴力等防止に関する研修の徹底、不適切指導の未然防止と初動対応手順の再確認など、学校と教育委員会が一体となり、実効性のある再発防止の取り組みを講じていく。

市政 を 問う!!

今定例会では、9月30日～10月3日までの4日間、各党派等からの一般質問が行われました。
これらの質問の中から、主なものを掲載します。
なお、質問議員の党派および氏名は、次のとおりです。

一般質問議員

- ☆公明党議員団
今野 正恵 議員
平川 美由紀 議員
- ☆無所属クラブ（維新・市民）
丸岡 伸幸 議員
- ☆ちとせ未来クラブ
佐々木 昭 議員
小川 陽平 議員
- ☆日本共産党
吉谷 徹 議員
- ☆参政党
今井 ひろみ 議員
- ☆無所属
梅尾 要一 議員
- ☆自民党議員団
山口 康弘 議員
大山 益巳 議員
北原 偉男 議員
佐々木 雅宏 議員



← 一般質問の様子は、市HPからご覧いただけます。



公明党議員団
平川 美由紀
議員

乳幼児紙おむつ用 ごみ袋支援事業

問 市民の方から紙おむつ用ごみ袋もありがたいが、紙おむつや粉ミルクを購入する商品券の方がもつとありがたいとの声を伺った。乳幼児を育てる中で、紙おむつや粉ミルクは必需品であり費用もかさむ。時代とともに子育て世代が求めるニーズも変化しており、子育て世代に寄り添った支援事業であ

るべきだ。紙おむつ用ごみ袋のほかに、紙おむつや粉ミルクの商品券も選択肢として用意してはどうかと考えるが見解を伺う。

答 市長 紙おむつ用ごみ袋のほかに、紙おむつや粉ミルクの商品券を選択肢として用意することについて、本事業は、家庭ごみ有料化による経済的負担軽減を目的としたものであり、ごみ袋は紙おむつに関わらず利用できることから利便性は高く、また、ごみ袋の購入に充てる費用を、各家庭で必要とする乳幼児に係る商品の購入に充てることも可能であることから、現行の「乳幼児紙おむつ用ごみ袋支給事業」を継続していく。

公園トイレの洋式化

問 快適なトイレのある所に人は集まる。近年そこに着目しトイレの快適性を追求した整備・改修に力を入れると同時に、質の高い維持・管理を目指す所が増えている。一方で自治体などが所有・管理するトイレにはその状況に大きな格差があり、後手に回っている所も少なくない。高齢者や女性・障がい者の社会進出が進み、安心して使いやすいトイレへの需要は高まっている。トイレをまちづくりの重要な柱と位置付け、関心を向けていくべきではないか。公園トイレの洋式の進捗状況と完了時期、今後のトイレのあり方に対する見解を伺う。

答 市長 洋式化の進捗状況は、トイレを設置している164の公園等のうち、127の公園等で実施済みであり、進捗率は約77パーセントとなっている。洋式化の完了時期は、令和12年度頃には各公園に1箇所以上の洋式便器を設置できる見込みである。きれいで快適なトイレは、利用者の利便性等の向上だけではなく、まちのイメージアップのほか、交流人口や関係人口の増加につながる重要なポイントであると認識している。このことから、市としては、バリアフリーに配慮し、公園トイレの洋式化を進めるとともに、青葉公園など来園者が多く集まるような公園は外観の工夫や機能の充実など、利用者が快適に利用できるトイレの整備について、よく検討していく。



無所属クラブ
(維新・市民)
丸岡 伸幸
議員

町内会の補助金の増額

問 ①町内会の加入促進について、今一度、市民への町内会の入会等を促すことをしてはどうか。②町内会が実施している敬老会等の活動を継続するために町内会への助成金の増額をどうするか。③町内会館での壊れた備品机等を新たに購入するための費用の補助を増やすなどを考えてはどうか。資源

回収の収入の激減や物価の高騰などで町内会活動は厳しい状況となってきたため、補助金や助成金等の支援をお願いしたい。

答 市長 ①千歳市町内会連合会では、町内会の役割や活動内容を記載したパンフレットを作成し、市役所での転入手続きの際に配布している。また、市や町連のHPにおいて町内会の情報を発信している。②市では町内会に対し、住民組織活動費として助成を行っている。この助成金は平成20年度に一世帯あたり240円から290円へ増額しているが、助成金のあり方について各町内会の実態を把握し、市町連と協議していく。③市では千歳市一般コミュニティ助成事業として町内会活動

塾や習い事などへの助成

に必要な備品の整備に対する支援を行っている。今後も市町連と市が一体となって、町内会への加入促進や町内会活動への支援について検討していく。

問 世帯の所得に左右されず、学校教育以外の教育機会（スポーツ教室、習い事、学習塾）の助成を行う考えはないか。予算上厳しいのであれば「自衛隊のまち千歳」ということで自衛隊関係者の家庭を優先に試験的に行うのはどうか、少しでも子育て世帯の経済的な負担を軽くすることで、家計などで使えるお金を増やせると思う。「やっただけでできるかな」「やってみよう」と

希望がもてる社会の実現のため、子どもたちを支えていけるよう取り組んではどうか考えを伺う。
答 教育長 教育施策の充実としては公教育に求められる教育水準を確保するため、今後も教員用のICT機器の充実や児童生徒の学習者用コンピュータの更新、算数・数学科の習熟度別少人数指導を担う学習支援員の増員、中学校部活動指導員の配置、小学校の校内教育支援センターへの専属の支援員の配置など、優先して取り組むべき教育施策があると考えており、習い事や塾などへの助成を行う考えはないが、引き続き、公教育の充実を図り、児童生徒の個性や能力を伸ばす環境づくりと機会の創出に努めていく。



ラピダス社の
工業排水水質試験

問 ①水質試験について、2月締結の北海道とラピダス社との協定ではラピダス社が工業排水のPFASを自主測定として月1回測定した結果を北海道に報告するとなっている。2027年に本格稼働を控え、当然、千歳市側でも水質試験を行うと思うがその場所と頻度について伺う。②環境基準を超え

た場合の措置について、協定では北海道への報告が明記されているが、千歳市への報告はどのようなになっているのか、また、環境基準を超えた場合のラピダス社側の措置について伺う。

答 市長 ①本市では、昨年12月から次世代半導体製造工場の排水先となる千歳川において、パイロットラインの稼働前からの状況を把握するため、千歳川の市内下流部である長都大橋の下流に調査地点を追加し、2カ月一度の水質調査を行っている。②ラピダス社の測定の結果、自主管理値である1リットルあたり50ナノグラムを超えた際にはラピダス社から本市にも連絡がなされることとなっている。ラピダス社は自主管理値を超えた場合の緊急対



教育委員会の
危機管理体制

問 先般、市内中学校で発生した事案は子ども達・市民に大きな不安と衝撃を与えた。損なわれた教育現場への信頼を回復するため教育委員会の危機管理体制について見解を問う。①再発防止には現状の正確な把握が不可欠であり、過去3年間で教育委員会に対し、児童生徒や保護者から教職員による性

的な不快感に関する相談があったか伺う。②保護者・地域への情報提供と信頼回復への取り組みはどのように行うのか伺う。

答 教育長 ①教員による児童生徒への性的な不適切等に関する相談件数は今回の事案が発生した学校を除き、これまで相談件数はない。②当該校においては9月19日に保護者説明会を実施した。その後、全保護者に説明会の内容を周知し、保護者向け相談アンケートを実施するなど相談に直ちに対応する体制を整えている。市内各校においては保護者に対し、性暴力防止に向けた取り組みや緊急の校内点検、相談窓口の周知などを文書で伝えた。今後、再発防止に関する取り組みなどについ

庁舎西側の市民像の
破損と修復改善

問 3年ほど前から市民像が破損しているとの相談があった。現在は囲いが施されている状態だが今後の修復改善に向けた市側の対応を伺う。

答 市長 市民の像は、昭和36年に「千歳市の過去の歩みを回顧し諦思（ていし）し変貌する現実の姿を直視しながら、未来に向けて平和な国際空港都市への飛躍と観光都市への発展」を祈念し、市民有志並びに一般の奇進と市の助成を受け、建立された。令和6年10月に人物像の頭部の欠損などを確認し、本年8月に再度劣化状況を確認したところ、細かい亀裂が生じており、さらに破損が進行する恐れがあることから、シートでの保護を行った。市民の像は市民の思いが込められた芸術作品であるが、現在の劣化状況から復元は難しいと考えており、今後の方針については、市民の像が建立された経過を踏まえ、千歳市民憲章推進協議会に意向を確認し、対応を検討していく。

物価高対策のこれまでの
評価と今後の方針

問 物価高対策として市が継続する商品券事業について、その効果を問う。①実際に1冊の発行事務経費はいくらになっているか。②利用先が大型店に偏り、本来の目的である地域経済活性化に繋がっていないのではないか。③その上で、今後は水道料金の減免や困窮世帯への現金給付など、より直接的で効果的な支援策へ転換する考えはないか。また、追加の支援策を検討しているか、市の見解を求める。

答 市長 ①商品券1冊当たりの事務費は579円となっている。②商品券の利用状況は大型店舗で69%、中小店舗で28%、商店街が3%である。ちとせ市民応援商品券は市内経済の活性化だけでなく市民生活の支援を目的とし、幅広い業種・店舗を対象としている。③物価高対策は全市民を対象とした商品券の配付や学校給食費の負担軽減などを行い、今後も物価高による市民生活への影響や国などの支援内容を踏まえ、効果的な実施手法、公平性や波及効果など総合的に勘案し施策を実施していく。追加支援策は物価・経済や国の施策の動向等を注視し、市民生活の安定と地域経済の下支えの両面を考慮し、適時対応していく。



日本共産党
吉谷 徹
議員

Fry to Fly Project のSAF推進

問 食用油脂廃油を活用する航空機燃料製造に関するSAFと呼ばれる取組について、廃油回収施設数が少ないのではないかと思う。①コミュニティセンターと2会館以外の公共施設が入っていない理由②公民両方とも回収場所を増やせないかの見解③回収に協力すると「オリツトルの回収にて市内で使える商品券と交

換」といったサービスを行い市民への廃油リサイクル意識や行動の醸成に努めな
いのかの見解④リサイクル意識の醸成として市内小中学校の授業でSAFのことや市内で回収していることを伝える内容のものでできないのかの見解を伺う。
答 市長 ①廃食用油の回収事業者の変更を契機に令和7年4月から本プロジェクトの一環として回収を開始しており、回収実績や採算性などを精査した結果、現在の10か所に設置されている。②廃食用油の回収ボックスの設置は安全管理面などに課題があることから回収を実施している千歳消費者協会と相談していく。③廃食用油の回収によるポイント発行や商品券交換を行う予定はないが、市民の意識向上に努めていく。④小中学校にお

いてSAFの取組に関する授業は行っていないが、今後、北海道エアポート等とともに小中学生に対する啓発の取り組みについて検討していく。
千歳コスプレアニメフェスティバルの行政協力
問 公はサブカル系イベント等施策に積極的であってほしいと主張するオタク議員として、主催と協賛側双方で盛り上げ、千歳市PR方策として取り組み、近隣自治体に負けないでいただきたいと願う。①開催まで一カ月を切る状況で目標到達可能か不安であるが、目標人数に参加者数を近づけるための方策や見解②今後3回目以降のイベント開催時は商工会議所等ハイイベント周知をして市内飲食事業者

の参加を促されてはどうかの見解を伺う。③千歳市の顔である市長や副市長が提供された法被を着る程度でおさめずにきちんとしたコスプレをして参加されてはどうかを伺う。
答 市長 ①現在のところ参加人数は約100人であるが、実行委員会は昨年度の参加人数280人を上回ると見込んでいます。一般の観覧者への情報発信について広報とせやチラシ配布、ポスター掲示などで周知し、さらなる協力についても主催者の意向を確認しながら検討していきます。②市内飲食事業者の参加促進は次年度以降に向け主催者の意向などを確認していく。③今年度もイベントの雰囲気にあつた衣装を着て来場された方々に歓迎の挨拶をしたいと考えています。



参政党
今井 ひろみ
議員

米飯給食

問 お米の力は主食としてエネルギー源となる炭水化物を供給するだけでなくタンパク質、ビタミン、ミネラル、食物繊維など、体に必要なさまざまな栄養素をバランスよく含んでいる。①千歳市の学校給食ではお米とパンとはどのくらいの割合での残食があるのか伺う。②前回の質問で米飯給食の美

施回数を週3回以上とする目標設定から、主食としてごはんを3回とし、パンと麺類を提供することでパラエティ―にとんだ献立の提供が可能となるため、今後も現在の米飯給食の回数を継続していきたいとの回答があつたが、パラエティ―にとんだ献立の提供を行うのであれば、ごはんの種類を増やす考えはあるか伺う。
答 教育長 ①平成26年度の調査では、ごはん類の残食率が小学校18・5%、中学校24・1%、パン類の残食率は小学校10・5%、中学校16・8%であり、27年度の調査では、ごはん類の残食率が小学校14・4%、中学校14・8%、パン類の残食率は小学校14・2%、中学校14・7%であつた。また、今年度の

小学校1校の調査では、ごはん類の残食率は3日分の平均で17・4%、パン類の残食率は18・4%であつた。②白米のほかに麦ごはん、わかめごはん、五目ごはん等を提供しているが、材料費等も高くなるため、現在以上の回数増加は難しいが、賄材料費の執行状況等を踏まえ検討していく。
外国人による国民健康保険料の未納滞納
問 令和5年11月末時点の7自治体における政府内部資料では国民健康保険料の滞納率が日本人世帯で約9%に対し、外国人世帯は28%に上つている。千歳市では外国人未納滞納者の割合の把握ができていないが、①今後、外国

人の未納滞納の把握はしないのか②未納滞納している外国人に対して市はどのような対応をするのか③外国人が保険料を納められない理由を把握しないのか伺う。
答 市長 ①外国人がいる世帯の納付状況は令和6年度では144世帯、保険料1千305万4千800円に対し、収納額は1千236万6千200円であり、収納率は94・7%である。②日本人・外国人の区別なく、納付相談、口座振替の推奨、分割納付の相談、納付督促等の対応を行っている。③窓口での納付相談や電話、訪問等により、状況を確認しており、主な滞納理由は、失業や病気による収入の減少であり、日本人と同様の理由である。



無所属

梅尾 要一
議員

屋内遊び場の早期整備

問 市民ニーズの高い屋内遊び場は、千歳の未来に欠かせない「子育てインフラ」であると考えている。このような施設の有無は子育て世代の定住・移住の大きな判断要素になるものと捉えている。単なる遊びの空間にとどめず、学びや文化、地域交流など地域特性に合った役割を複合的に備えることによ

り、他市との差別化を図ることも可能と考える。「長都周辺」「千歳駅周辺」「給食センター移転後の跡地」の3か所に設置し、まちライブラリーの併設を視野に入れた複合化を検討すべきと考えるが、①複合的な施設整備の必要性の認識と、いつまでに整備したいと考えているのか。②3つの候補地における整備についての所見を伺う。

答 市長 ①地域ごとに公共施設の配置を検討する中で、必要な公共機能の整備を検討することとしている。市としては、将来的な複合化の要素も考慮した上で、まずは子育て世帯からニーズが高い屋内遊び場の整備を最優先に早期実現に向け注力していく。②場所の確保については現時点において具体的な地域、場所等を

申し上げられないが、業者等とは鋭意協議を続けている状況である。

物価高騰対策

問 近年の物価高騰は子育て世代へも大きな影響を与えている。そこで、①中学進学時の制服等購入助成②インフルエンザ予防接種費助成③学校給食費の無償化を提案する。「子育てするなら千歳市」というキャッチコピーに見合った、子育て世代に特化した、このような千歳市独自の経済的支援策を導入する必要性についてどのような考えを持たれているのか、また、子育て世代の生活を守るためにどのような方策を持たれているのか伺う。

答 市長 ①教育委員会では就学援助制度により学用品費や給食費などの援助を行っている。②子どものインフルエンザ予防接種への助成は、任意の予防接種を積極的に推奨することになるため助成を行う予定はないが、国が定期接種として対象年齢を拡大した場合に速やかに対応する。③学校給食法に基づき保護者負担としているが、急激な物価高騰に対応するため本年度は約8千万円の市費負担を予定している。また、給食費無償化は国において具体的な内容が示された場合には本市でも適切に対応していく。今後も物価高騰による子育て世帯への影響を注視し、国等の支援内容を踏まえ適時的確に施策を実施していく。



自民党議員会

山口 康弘
議員

ヒグマ対策

問 クマによる人身被害が相次ぎ、改正鳥獣保護管理法が施行された。市町村の判断による市街地等での緊急銃猟に関しては①緊急銃猟では安全確保、緊急銃猟の実施の判断、緊急銃猟の実施、現状確認、現状回復など複数の作業があるが、市の体制②発砲や捕獲に伴う責任の所在③万が一の補償の範囲や補償限度額④人材育

成への取り組みや資格取得の補助⑤住民の安全確保⑥本市独自の運用マニュアルの作成や住民周知について伺う。

答 市長 ①産業振興部を中心とした現地対策班のほか総括班、避難誘導班、交通規制班、広報班などが最低限必要な体制と考える。②発砲の指示は市長が判断する。なお、千歳市クマ防除隊は非常勤特別職のため事故等の責任は市が負う。③緊急銃猟の実施における損失について建物等の損害は3千万円、人身事故は1億円を限度とした保険に加入している。④クマ防除隊の研修経費などに交付金を支出し、増額についても検討していく。⑤自主避難ではなく市職員の誘導による避難を想定している。⑥対応マニュアルについては1月末を目途に策定を計

公共交通政策

画し、策定後は広報ちとせや出前講座などで市民周知に努める。

問 少子高齢化や人口減少、運転手不足により路線バスでは赤字路線の縮小・減便が進み、交通空白地帯や移動困難者の増加が懸念されている中①現行の路線バスの状況②A Iオンデマンド交通の実証結果③高齢者や交通弱者が安心して外出できる施策④網走市で成果が出ているA Iオンデマンド型乗合バスの導入⑤公共交通を持続可能な形に再構築するには固定路線型とオンデマンド型のすみ分けや統合が不可欠であり、本市が目指す地域交通の将来像について伺う。

答 市長 ①バス乗務員不足が深刻化し減便や最終便の繰り上げが生じている。バス路線を維持するため令和6年度に約1億6千万円の赤字額に対する補助を行った。②アンケートでは再利用の意向が92%と高い結果であった。本年度も運賃設定や運行時間、運行エリアを拡充し、周知や住民説明会の回数を増やし実証実験を行う。③シルバーおでかけバス等の活用、移動に支障がある方へは福祉サービス利用券を福祉タクシーで利用できるよう用途を拡大した。④利用者が減少し路線バスの維持が困難な場合は有効な手法と考えており、引き続き、調査研究していく。⑤現在、千歳市地域公共交通計画の見直しに着手しており公共交通の将来像はその中で示していく。



自民党議員
大山 益巳
議員

道路行政

問 道路や雨水調整池における雑草・雑木の繁茂は、景観だけでなく市民の安全や衛生にも影響する。除草の頻度や体制、温水処理の効果を踏まえ、通学路など安全性の高い場所を優先的に管理すべきである。①調整池では害虫発生防止や景観向上のため、維持管理の回数を増やすことや、②新技術の導入を検討し、予防的

計画的な管理体制の確立を求める。③春の道路清掃は入学式時期に合わせ、安全で快適な環境整備を進めるべきと考えるが、市の考えを伺う。

答 市長 ①工業団地や市街地の一部を除く調整池において年1回除草を行っているほか雑木の伐採は必要に応じて実施している。②雑草対策として防草シールなどの物理的な工法や除草機械の工夫など効率的な工法についても検討している。③道路清掃は4月1日から進めているが作業の進捗によっては入学式や始業式に間に合わない路線がある。新入生などが砂などのない歩きやすい歩道で通学できるように入学式シーズンに向けて、学校周辺の歩道を優先的に清掃するように検討していく。また、雪解けや歩道上の砂

などの状況をよく確認し、清掃時期の前倒しについても検討していく。

答 教育長 ①参加者へのアンケート結果のほか、はたちのつどい協議会議メンバーからも開始時刻を遅らせた方がよいという意見がなかった点、また、参加者全体の影響や式典及び式典後の催しに要する時間を考慮し14時開催に決定したが、美容や着付け事業者の方々が当日支援をいたたく方々の協力は重要であり開始時刻については千歳・恵庭美容協会と情報交換を行い、継続して参加者や協議会議メンバーの意見も聞きながら検討していく。②式典当日に着付けの需要が集中するため、着付けを行うことができる団体等の情報収集に努め、多くの方が円滑に式典に参加できるよう、どのような取組ができるのか調査・研究していく。



自民党議員
北原 偉男
議員

地域の施設整備

問 7月と8月の平均気温並びに平均最高気温は、10年前と比較すると3〜5度上昇している。コミュニティの衰退が心配される中において、各コミュニティセンターや町内会館などの集会所の類は、人が集い地域コミュニティの発展に重要な施設であり、地域の人々が軽易に集い快適に活動できる施

設であることが大変重要だと考える。コミュニティセンターや町内会館への冷房装置の設置は必要な施設整備であると考えますが市の所見を伺う。

答 市長 令和5年度に各コミュニティセンターに1台ずつスポットクーラーを導入した。市としてはスポットクーラーの運用方法や冷房効果の検証を行うとともに災害時の指定避難所でもあるコミュニティセンターが地域の方々に安心して利用していただけるよう冷房設備の充実について検討している。町内会館の冷房設備の設置について、市ではこれまで町内会活動の拠点である町内会館の建設時や活動に必要な備品の支援を行っているが、近年の温暖化による町内会館での活動の影

響や地域の防災活動の拠点であること踏まえ冷房設備も含めた必要な支援のあり方についてよく検討していく。

介護施設の熱中症対策

問 年間平均気温は20年前より2〜3度上昇している。本年6月以降は職場での熱中症対策が義務化され、これは介護事業所においても同様である。熱中症対策の有効な手段は、水分・塩分補給、体温・温度を下げることに認識しているが、市内の介護施設の中には、冷房が備わっていない施設もある。6年度には道内限定の補助基準額が最大200万円の補助金制度として、国の介護施設等環境改善事業が発表された

が、市内でこの補助金を利用された事業所はあったのか伺う。

答 市長 本事業において、市が申請を受け付けた施設は特別養護老人ホーム2施設、グループホーム2施設、北海道が申請を受け付けた施設は特定施設入居者生活介護2施設の合計6施設であり、令和7年5月に国の内示を受けている。また、9月12日を報告期限とする補助金の追加協議があり、市が実施主体となる施設のうち新たにグループホーム2施設、北海道が実施主体となる施設のうち特別養護老人ホーム2施設から設置希望があり、それぞれ国に協議を行っている。これにより追加協議分が採択された場合には市内全ての介護施設等でエアコンが設置されることとなる。

交通安全の呼びかけ セーフティコール に参加しました!

令和7年9月22日に千歳市議会議員で組織する千歳市議会議員会は、交通事故のない、安全で安心な社会の実現を願い、警察署のほか市内関係団体の参加による「スピードダウン」、「シートベルト着用」等の旗を掲げ、通行車両に対し交通安全を呼びかけるセーフティコールに参加しました。



場所：ANA クラウンプラザホテル千歳前中央大通り

議会だより 208 号の訂正について

議会だより 208 号の掲載内容に誤りがありました。おわびして訂正します。

【訂正箇所】

208 号 15 ページ 令和 6 年度政務活動費収支報告
各会派等の収支報告内容（無所属 北山敬太議員）

誤) 資料作成費 56,540 円、資料購入費 11,000 円

正) 資料作成費 11,000 円、資料購入費 56,540 円

有害鳥獣駆除



自民党議員会
佐々木 雅宏
議員

問 市内におけるエゾシカによる農業被害は、令和5年度には1210万円、6年度では1908万円に達している。市民の食を守る農家の努力がシカ被害で損なわれる一方で駆除作業に従事しているハンター、猟友会の皆さんへの日当が現状わずか一日4000円程度と伺っている。日当4000円を見

答 市長 エゾシカの個体数が急増する中、物価高騰によりガソリン代や弾薬代も値上がりし、依然としてハンターの労力や危険性に見合う日当や駆除報酬の水準には至っていないものと認識している。適正な報酬の実現は、ハンターにとって、有害鳥獣駆除に継続的かつ意欲的に取り組んでいただくためにも重要なものと考えていることから、事務の複雑性を考慮して、ガソリン代などの実費を弁償する方法ではなく、赤字にならないよう、適正な日当

直し、ガソリン代や弾薬代を補てんする仕組みを検討する考えはあるのか、最低でも燃料代・弾薬代が赤字にならない水準を確保することはできないのか考えを伺う。

農村部の学童クラブ

問 現在、農村部の学童クラブは、父母を中心とする民間団体が主体となつて運営し、保護者は役員や運営スタッフを確保するため指導員の確保や活動内容の企画運営にも多くの労力を費やし、保護者の負担は年々増している。保護者主体の運営に限界があるとの声が農村部から上がっているが、市としてどのように現状を把握しているのか。都市部と同様に、市直営で農村部の学童クラブを設置・運営する考えは

や駆除報酬について、事業主体である道央農業協同組合とよく協議し、事業費の増額に向けて検討していく。

答 市長 東千歳地区学童クラブ「パレットの子」について父母会から、運営にあつたての役員の負担や運営に係る人員の確保など、事業の継続には様々な課題が生じていると聞いており、収支面においては、管理経費など開設準備の段階では十分に想定していない費用も生じていたことから、父母会の意向などを踏まえ、令和7年度からは、実情に沿つた財政支援の拡充を図つた。市としては、この地域の将来等も見据えた中で、パレットの子を、どのような運営形態とすることが、東千歳地域の子育て世代が求めている姿なのかなど、父母会をはじめ、地域の皆様の意見を伺いながら、今後の運営の方について、協議を行っていく。

決算特別委員会

質疑

質疑委員

☆自民党議員会

- ・岩満 順郎 委員
- ・渡部謙太郎 委員
- ・古川 昌俊 委員
- ・北原 偉男 委員
- ・大山 益巳 委員

☆公明党議員団

- ・今野 正恵 委員
- ・宮原 伸哉 委員

☆ちとせ未来クラブ

- ・佐々木 昭 委員
- ・小川 陽平 委員

☆日本共産党

- ・吉谷 徹 委員

☆無所属

- ・梅尾 要一 委員
- ・北山 敬太 委員
- ・相沢 晶子 委員

質疑の様子は、市HPからご覧いただけます。



令和6年度一般会計決算、6特別会計決算および3事業会計決算の審査をするため、議長と監査委員を除く21人の委員で構成する「決算特別委員会」を設置しました。

この特別委員会では、10月8日から10月14日までの期間に、付託案件に対する質疑を行いました。

審査の結果は、第3回定例会の最終日に報告され、全て認定となりました。

ここでは、13人の委員が行った質疑の一部を掲載します。

商業等活性化事業費及び商店街振興事業補助事業費



自民党議員会
岩満 順郎 委員

問 市民が夏のイベントを楽しみにしていることは十分理解しているが、コロナ禍を経て各種まつりは以前のような活気が戻りつつある中で、平成初期・中期の盛況と比較すると市民益踊りの参加状況等に変化が見られるように感じる。また、市民からは「各事業終了後の成果が示されていない」「費用対効果の検証結果や市民への情報提供が不足している」との意見も聞かれる。他市では大きな事業の費用対効果や成果検証を公表している例もあり、本市もイベントの成果検証を行い、市民へ情報を還元すべきではないかと考えるが、市の見解を伺う。

答 産業振興部長 イベント終了後は主催者から実績報告書の提出を受けており、実績報告書には事業実施期間のほか、事業の内容や主催者による自己評価・分析を記載することとなっているが詳細な記載内容は定めておらず、主催者によって報告内容に差がある。今後、商店街振興事業補助事業費や、商業等活性化事業費で支援を行うイベントのうち、大きなイベントについては成果について市HPで公表できるように他自治体の事例なども参考にしながら、実績報告書の様式の見直しを検討していく。

生活保護事業費



自民党議員会
渡部謙太郎 委員

問 ①令和6年度の生活保護事業費は前年度より約4千800万円増加しているが、その要因を伺う。②特に生活に困窮した高齢者に対しての支援は若年層に比べて就労支援などの選択肢が少ない傾向にある。生活保護事業へのさらなる支援体制の構築が求められると考えるが、市の所見を伺う。

答 保健福祉部長 ①本市では生活保護受給世帯のうち、65歳以上の者のみで構成される高齢者世帯の割合が5割を超えており、高齢の受給者による医療機関の受診や介護サービスの利用が増えたことなどにより、医療扶助費と介護扶助費が増加したものと考える。②生活保護申請者の増加が見込まれる中、要否判定をはじめとする生活保護業務を適正に実施していくためには申請者の増加に対応した体制の整備が重要であると考えている。市では平成27年度に、生活困窮に関する相談窓口の設置と人員配置、令和7年度には新たに保護課を創設し、職員を増員するなど、体制の拡充を図った。今後においても、生活保護受給者等の増加などに応じて、適切な相談体制の構築や人員配置に努めていく。



自民党議員会
古川 昌俊
委員

資源回収事業費

問 集団資源回収は市民や町内会の協力により、ごみ減量化と資源の有効活用を進め、カーボンニュートラル実現にも寄与する重要な取組である。しかし、担い手不足や資源単価の下落により活動継続が難しくなっている。現在、市の奨励金が活動維持の生命線となっており、地域の努力に見合った支援の拡充が必要である。私は制度の見直しと奨励金の増額を求め持続可能な地域環境づくりを提案するが、市の考えを伺う。

答 市民環境部長 集団資源回収に係る奨励金は町内会ごとで契約している価格や回収方法、収集量を調査するなど実態を把握し、この事業を実施している財団や町内会、千歳市町内会連合会などと協議し、この事業が各町内会でこれまでどおり継続していただけるような奨励金制度となるよう奨励金の単価などについてよく検討していく。

副市長 町内会活動が厳しい状態であることは市も認識しているところであり、奨励金や町内会への助成金、備品購入への支援等についても各関係団体と意見交換を行い、持続可能な制度設計となるよう今後も検討していく。



自民党議員会
北原 偉男
委員

防災学習交流施設 維持管理業務経費

問 防災学習交流施設「そなえーる」は平成22年に開設され今年で15年を迎える。①維持管理業務費の主な内訳を問う。②施設内には地震体験、緊急通報訓練、煙避難体験、防災実験などの学べる施設が備えられているが来場者の意見・要望、技術進化、システムの変遷に伴い、今後の改修予定はないか伺う。

答 総務部長 ①施設維持補修費が220万6千215円、設備機器等保守業務委託料が455万3千100円となっている。②今後の改修予定について、災害はいつ発生するかかわからず、継続して防災意識の高揚を図ることが重要であると考えていることから、近年、発生した災害の特徴や新たな知見等を来場者に伝えることができるよう、館内展示のさらなる工夫を行っていきたいと考えている。併せて、新たな体験コンテンツの導入についての声も寄せられていることから、災害をよりリアルに疑似体験できるデジタル技術を活用した体験コンテンツの導入についても調査研究を進め、市民の防災力向上に役立つ施設となるよう努めていく。



自民党議員会
大山 益巳
委員

地方たばこ税

問 千歳市のたばこ税収は約9億8千450万円と増加傾向である。国は地方たばこ税を活用した受動喫煙防止や分煙施設整備を推進しており、他自治体でも活用事例がある。千歳市でも駅前や公共施設周辺に喫煙所を整備し、分煙環境の充実と観光都市としての印象向上を図るべきと考えるが市の考えを伺う。

答 総務部長 市内公共施設における受動喫煙防止対策については施設の管理者等によって喫煙所を屋外に設けるなど受動喫煙を防止するための取組を行っており、現状において整理がなされていると認識している。総務省通知「地方たばこ税の安定的な確保と望まない受動喫煙対策の推進のための分煙施設の整備促進について」及び「分煙施設整備のための予算確保について」を受けて分煙施設の整備について庁内周知を行った。市内公共施設は、法に基づく受動喫煙防止対策が講じられているが、今後、総務省の通知に基づき各施設管理者が分煙施設の整備などさらなる対策が必要と判断し、施設整備に関する予算要求があった場合には事業実施の必要性や有効性等を勘案し適切に判断していく。



公明党議員団
今野 正恵
委員

産前・産後ケア事業費

問 出生率は減っているが産前・産後ケア事業のニーズは高まっており、一番の課題はデイサービス型の受け皿が足りないと思っている。受け皿を増やしていくための施策について、例えば市独自の補助金を検討する等も含め、今後、どのように取り組んでいくのか所見を伺う。

答 保健福祉部長 希望者の利用枠数は確保しているが、年々利用者が増加している状況であり、今後も増加が見込まれることから、一層の利用枠数の確保が必要であると考えられる。利用枠数の確保には新たに参入する事業所の掘り起こしや既存の事業所の受入定員拡大が必要となる。新たな事業所の掘り起こしは助産師等スタッフの確保などの課題から難しいと考えているが、新たな事業所開設について相談等があった場合には適切に対応していく。また、既存事業所の定員拡大は定期的に行っている実務者会議のほか、様々な機会を通じて各事業者と意見交換を行っており、その中で定員拡大に向けた課題を把握し、課題解消の支援について整理を進めている。今後も事業所のニーズを適切に把握し、受入体制の整備に努めていく。



公明党議員団
宮原 伸哉
委員

動物愛護対策事業費

問 捨て猫や捨て犬が絶えない現状において、この事業内容と事業費の適格性について考察する必要があると考える。この事業はこれ以上新たなペットの放置を抑制するためではあるが、一方で既に個人で保護し、不妊・去勢手術を行い室内で飼養している方々がおり、少なくとも捨て猫・犬の減少に寄与していると思われる。そこで、それらの方々への経済的支援をこの事業費に追加するなどの取り組みは抑制と同等に重要と考えるが見解を伺う。

答 市民環境部長 北海道の各保健所は迷い犬や猫の相談、飼い主が見つからない犬や猫を新たな飼い主に譲渡するなど対応を行っているが、飼い主のいない犬や猫の不妊・去勢手術への助成は行っていない。道内の一部の自治体では保護猫や飼い主のいない猫に不妊・去勢手術を行った個人や団体、町内会などに手術費用の一部を助成している。本市は公益財団法人どうぶつ基金が不妊・去勢手術などの費用を全額負担する「たぐらね」無料不妊手術事業に参加し、市HPで周知している。不妊・去勢手術の助成については他自治体の取組事例を調査研究していく。



ちとせ未来クラブ
佐々木 昭
委員

小学校冷房設備整備事業費

問 小学校冷房設備整備事業費に関して①重要物品購入にあるエアコンとはどのようなものか。②学校によって金額に差があるのはなぜか。③令和6年度の小学校への冷房設備設置の進捗状況について。④冷房設備設置前に導入した余剰クーラーの取り扱いはどうするのか伺う。

答 教育部長 ①エアコンについては壁掛け式のルームエアコンであり冷房能力は9キロワット・最大38畳分の広さに対応するものであり、全小学校同一の機種である。②エアコン本体の価格は入札により若干の差は生じているが、ほぼ同一の1台50万円程度である。金額差の理由はクーリングシエルトン用として設置したものに設置工事費等を含めたものや、施工箇所の違いによる労務費や機材費が異なることによるものである。③エアコン設置の進捗状況は令和7年6月までに完了している。④学校内には理科室などの特別教室や通級指導を行う教室など、まだエアコンが整備されていない教室においてスポットクーラーの活用を図り、夏場においても可能な限り各種の教育活動が行えるよう環境を充実させていく。



ちとせ未来クラブ
小川 陽平
委員

学力向上推進事業費

問 ①令和6年度決算における学力向上推進事業費は58万円であり、この金額で目標である学力向上のため十分な対策が講じられているのか。②「教育活動の充実」の事務事業評価において指標の「算数・数学の授業の理解度」が目標未達成であるが、評価結果が「A(順調)」となっている。事業の本来の目的である学力向上を適切にはかる上で、この評価指標は妥当であるか、事業費と評価の妥当性について見解を伺う。

答 教育部長 ①学力向上推進事業のほか教育費の予算科目において学力向上を含めた教育環境の充実を達成するため取り組みを進めている。令和7年度の全国学力・学習状況調査では全国平均を下回る結果であったが無解答率は小学校で全国・全道を下回り、ハイパーQ検査では学級生活に満足している児童生徒の割合が全国平均を超え、学習意欲には一定の成果が出ている。②指標の達成度や事務事業の施策への貢献度などの計算結果から令和6年度の評価はA評価だが、本施策の実現には複数の観点から指標を追加することが望ましいと考えており、令和8年度の評価に向け、検討している。



日本共産党
吉谷 徹
委員

観光PR事業費

問 ①千歳市出身の著名な方に協力をお願いしてはどうかと思い、鈴木愛奈さんだけでなく妹で声優の花井美春さんも千歳市のPRをしてくださいましたらPRがより進むのではないかと考えた。花井美春さんにも観光大使をお願いしてはどうか伺う。②所属事務所の契約やスケジュール等で姉妹両名とも忙しく予定調整は大変と承知の上、来年度以降の市内行事やイベントへ参加していただけないかの確認状況を伺う。

答 観光スポーツ部長 ①本市の観光PR等をお願いした場合は多くの観光客の誘致につながるかと推測される。一方で知名度や人気ゆえに大変多忙であることも承知しており、本人や所属事務所の意向を大切にすることがあり、本市観光PR大使の新たな任命についてはその必要性や本人、事務所等への影響も含めて慎重に判断していく。②鈴木愛奈さんと花井美春さんを既存のイベントに招致することにより、大きな誘客効果があると考えますが、本人や所属事務所の意向を慎重に伺いながら、本市のイベント等の機会に合わせ、今後も出演やPR活動の協力をお願いできるよう協議していく。

決算特別委員会

問 令和6年度の実質収支額と基金繰入金を見ると、大幅な黒字と考える。標準財政規模に対する実質収支の割合は概ね3〜5%程度が望ましいとされているが、令和6年度の本市の実質収支比率は6.7%と高めとなっている。黒字による余剰がある場合には、積み立てに充当するだけではなく、経済対策等、住民サービスへの還元を速やかに行うなど、柔軟な財政運営が必要と考えるが、所見を伺う。

答 総務部長 本市の実質収支比率は6.7%であり、全国平均と比べてやや高めと認識している。財政調整基金は近年の決算状況等を踏まえ令和8年度の当初予算から財政調整基金からの繰入額を4億円から8億円に計画を見直す予定である。経済対策の実施に重要なものは黒字による余剰があるから行うではなく、経済対策が真に必要なかどうかの判断であると考えている。市としては昨今の物価高騰を踏まえ、必要な経済対策については各所管部において常に検討しているところであり、今後、国の動向等を注視し、経済対策等の必要性や有効性を十分に検討しながら、実施の有無を判断していく。



無所属

梅尾 要一
委員

実質収支額と基金繰入金

問 世帯の年間所得が200万円未満の被保険者が全体の約8割を占め、所得層によって国保料の負担にかなり偏りがあると感じる。令和12年度からの国保料全道平準化に向け、歳入の確保と維持が心配だが、①現在の財政調整基金の残高と、②今後の安定的な歳入確保に向けた取り組みについて伺う。

答 市民環境部長 ①令和6年度の基金残高は5千864万9千446円である。保険料水準の統一に向けて北海道が示す決算補てんや保険料の抑制を目的とした一般会計からの法定外繰入金解消を進め、財政調整基金として令和12年度までに事業費納付金予定額の5%程度である9千万円を目安として保有することが求められていることから、計画的に積み立てを行っていく。②北海道では令和12年度の保険料水準の統一に向けて北海道全体で必要保険料を確保するため所得変動による影響を軽減し、加入者数や世帯数に応じた負担を重視した仕組みへ移行する。本市は北海道の方針に基づき保険料を毎年見直すことで、加入者全体で広く負担していただく仕組みを整え安定的な歳入確保に努めていく。



無所属

北山 敬太
委員

国民健康保険料

問 千歳市は中国の長春市と2004年に友好親善提携を結んでいる。私は中国が国防動員法、国家情報法といった危険な法律を運用している国だと認識しており、今後の長春市との交流には慎重であるべきであるという立場である。①交流のきっかけとなったという農業実習生の過去5年間の推移と受入れ農家数。②令和6年度の長春市との交流に係る用途別の経費。③日中交流千歳市民会議は現在でも活動しているか、その活動内容について伺う。

答 観光スポーツ部長 ①過去5年間の農業実習生の数と受入れ農家数は把握していないが、受入れを開始した昭和55年に6名の農業実習生を6戸の農家で受け入れている。②全体事業費297万3千902円、旅費167万9千460円、長春市への記念品等4万4千620円、千歳市PR物品2万5千422円、記念誌作成費6万6千円、郵便料3千280円、千歳国際友好都市交流協会への補助金116万円である。③日中交流千歳市民会議は中国からの農業実習生の受入れや同国との産業等に関する情報交換などの活動をしてきたが、現在の活動は把握していない。



無所属

相沢 晶子
委員

友好親善都市 長春市との交流事業

議会についてもっと詳しく知りたい方はコチラ!!

議会ホームページ https://www.city.chitose.lg.jp/94/98/98_189/

ホームページでは、議案等に対する各議員の賛否の状況や会議録（本会議・各委員会）など、議会の情報をご覧いただけます。
また、議会議中継や本会議・委員会の速報映像などの最新情報のほか、過去の議会だよりについてもホームページに掲載しておりますので、こちらも是非ご覧ください。



千歳市議会
ホームページ

議会を傍聴してみませんか？

本会議場は市役所議会棟 1 階にございます。

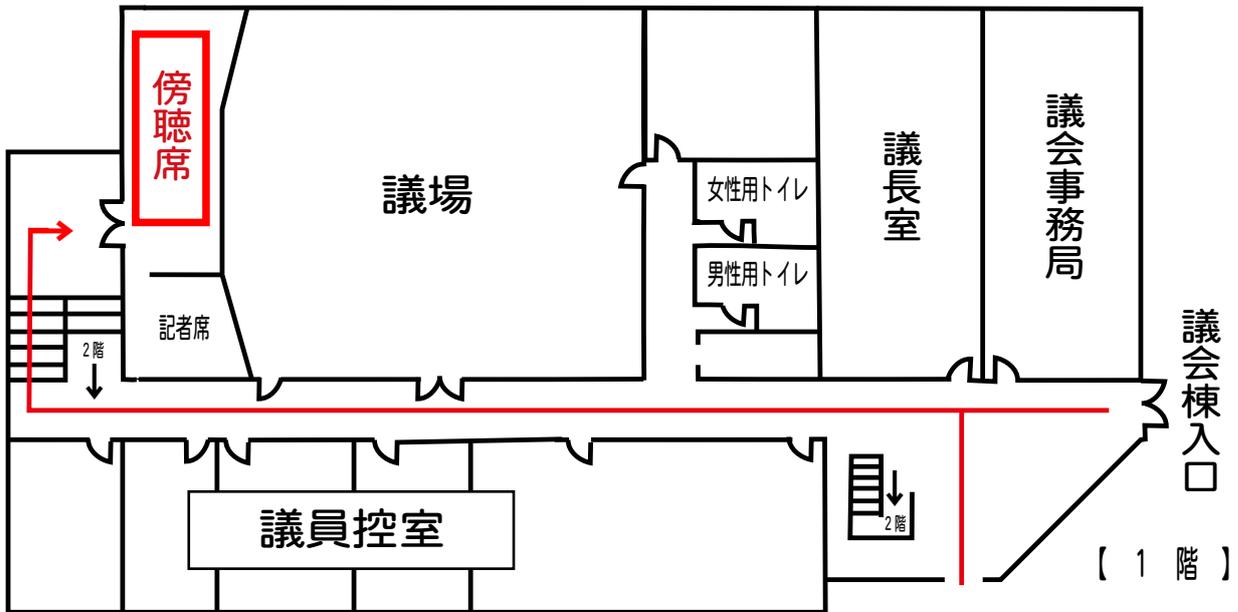
本会議を傍聴される方は傍聴席入口で傍聴券に住所及び氏名をご記入いただき、ご入場ください。傍聴するための事前予約等も不要ですので、お気軽にお越しください。傍聴スペースには 48 席の座席が用意されております。

また、議会は YouTube でもライブ配信を行っておりますので、是非ご視聴ください。皆さん、議会を傍聴してみませんか？ 議員一同お待ちしております。

議会 YouTube
チャンネルは
コチラ！



〔傍聴席までのご案内〕



議会事務局からのお知らせ

議会の予定

令和 7 年第 4 回定例会は、12 月 1 日（月）に開会する予定です。正式な日程は、議会運営委員会の決定をホームページやポスターでお知らせします。

★ホームページ / YouTube のご案内



市議会のホームページには、市議会のさまざまな情報を掲載しています。



市議会 YouTube チャンネルでは議会のライブ・録画配信を行っております。

写真やイラストを募集しています！

市議会だより（年 4 回：2・5・9・12 月発行）の表紙を飾る写真やイラスト等を募集しています。千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがあれば、ご応募をお待ちしております。

問い合わせ先

千歳市議会事務局 総務課 調査係
TEL 0123-24-0791（直通）
E-mail: gikaisomu@city.chitose.lg.jp

点字・音声版「ちとせ市議会だより」を知っていますか？

文字による情報を利用することが困難な方に、ちとせ市議会だよりの点字版・音声版を作成しております。希望される方は点字図書館までお問い合わせください。

問い合わせ先

千歳市総合福祉センター 2 階
点字図書館 TEL 0123-27-3921

編集後記

この議会だよりがお手元に届く頃、市に生息する動物も冬の姿へ様変わりしていると思います。モフモフのエゾリスやシマエナガ、可愛いですがね。そんな中、モフモフ動物マニアの吉谷が 8 年余り編集委員をする中で思っていることがあります。冬毛でモフモフした市内のエゾタヌキの写真を表紙写真にしたいと野望を抱いております。しかし、中々お目にかかれず自身で撮影することも叶いません。人の力をお借りする時と思えました。応募写真迷いましたら、是非！冬毛のエゾタヌキの写真をご応募ください！全力で選考しますのでよろしくお願ひ致します！

（編集副委員長 吉谷 徹）

議会報編集委員会

委員長 岩満 順郎
副委員長 吉谷 徹
委員 渡部 謙太郎
今野 正恵
小川 陽平
今井 ひろみ
相沢 晶子